

年頭のあいさつ

新川口市の

力強い出発を

市長 岡村 幸四郎



希望に満ちた一年を

議長 篠田文男



新年あけましておめでとうございま
す。市民の皆様におかれましては、希
望に満ちた初春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月11日に
史上例をみぬ甚大な被害をもたらした
東日本大震災。これに加え東京電力福
島第一原子力発電所の事故による放射
線の飛散など、今までに経験したこと
のない見えない恐怖が、今も市民に不
安を与え続けています。

余震も收まらぬ4月には、統一地方
選挙が実施され40名の議員が当選、5
月の臨時会で正副議長を選出し、新体
制でスタートを切りました。

また、6月定例会では、東日本大震
災の教訓から危機管理の重要性を認識

大震災は、大きな犠牲と多くの教訓を
もたらしました。本市でも避難所に多
くのボランティアと物資が集まり、1
億2千万円を超える義援金が寄せられ
るなど、支援の輪が広がりました。し
かし、復興にはまだまだ時間がかかり
ます。被災地へのご支援をこれからも
よろしくお願ひ申し上げます。また、
原発事故による放射能汚染へは、全国
に先駆け6月に大気中の放射線量の基
準値を定め、11月には給食食材の測定

を開始するとともに除染等の方針を整
えるなど、子どもたちの健康を第一に
対応して参りました。さらに平成18年
のあの悲惨な交通事故以来、積年の課
題でありました全国初の面的規制を、
含めた生活道路最高速度30キロ規制を、
川口警察署管内で実施いたしました。
そしてなによりも、10月11日、鳩ヶ谷
市との合併が成就し、新川口市として
スタートを切ることができました。

これらはひとえに市民の皆様のご理
解・ご協力の賜物と、改めまして心か
ら感謝と御礼を申し上げる次第です。

さて、本年も引き続き厳しい財政状
況にありますが、合併の実を挙げるた
め、強固な行財政基盤の確立と行政能
力の向上に邁進して参ります。また、本

し、「危機管理対策・防衛整備等特別
委員会」を、少子高齢化社会への対応、
教育問題の解決に向け「生活福祉・教
育問題特別委員会」を、産業の活性化
や環境対策のため「地域活性化・環境
対策特別委員会」を設置し、行政が抱
える諸問題について審議しています。

さらに、議会運営に関しては、議会
改革推進委員会を設置し、多くの諸課
題に対して改善を重ね、市民の皆様に
信頼される開かれた議会の実現に向
け積極的に取り組むこといたしました。

また、念願であった鳩ヶ谷市との合
併が10月11日に成就し、鳩ヶ谷区域か
ら新たなる5名の議員を迎え、新川口市
の議員は45名となりました。

現在、地方自治体には、多様化する

市民ニーズへの対応や地方分権の進展
に伴い、地方の自主・自立した行財政
運営が求められており、私たちを取り
巻く社会情勢は、大きな転換期を迎
っています。市議会といたしましては、
このような諸課題の解決に向け、広域
的な視点に立ち、「最小の経費で、最
大の効果、最大の満足」を念頭におき、
づくりを目指し努力して参ります。

結びに、今年の干支「辰」は十二支
の中で唯一、夢（架空）の動物です。
皆様にとりまして、新しい年が新たな
大きな夢に向かい、希望の光が芽生え
る素晴らしい年となりますよう心から
祈念申し上げ、新年のあいさつといた

市を貫く、江戸時代の非常に重要な道
である「日光御成道」を歴史的に検証し、
将軍日光社参行列の再現も視野に入れ
た検討を進めるとともに、神根・赤山地
域の豊かな歴史と自然を活用した(仮称)
赤山歴史自然公園等の具体化を進めて
参ります。さらに、市民の皆様の多様な
価値観を市政に反映させる「市民投票
条例」の制定に向けた準備を進めるな
ど、住んでよかったです、そして合併してよ
かったと思っていただけるまちづくり
に、今年も全力を傾注して参りますの
で、何卒よろしくお願いを申し上げます。

結びに、どうか新しい年が、市民の
皆様にとりまして、希望に満ちた輝か
しい年となりますよう心から祈念申し
上げ、新年のあいさつといたします。



所信表明をする岡村市長

一般会計は、9億4千589万5千円の追加で、
その主な内容は、次のとおりです。
・障害者の自立支援給付、地域生活支援およ
び医療費給付の各事業における利用者の増
加などにより、各事業の経費を増額するもの。
・民間認可保育所の新設を行う事業者に対し、
その建設費用の一部を補助するもの。
・浸水被害の解消を図るため、東内野排水路
の護岸整備を実施するもの。
・鳩ヶ谷図書館および保健センター鳩ヶ谷分
室として使用していた複合施設について、
保健センター分室が移転することから、施
設全体を図書館として利用するため、館内
の改修工事など施設整備を行うもの。
また、特別会計は、看護学校事業および土
地区画整理事業の2会計で、1億12万円が追
加計上されました。

補正予算議案

一般会計は、9億4千589万5千円の追加で、
その主な内容は、次のとおりです。
・障害者の自立支援給付、地域生活支援およ
び医療費給付の各事業における利用者の増
加などにより、各事業の経費を増額するもの。
・民間認可保育所の新設を行う事業者に対し、
その建設費用の一部を補助するもの。
・浸水被害の解消を図るため、東内野排水路
の護岸整備を実施するもの。
・鳩ヶ谷図書館および保健センター鳩ヶ谷分
室として使用していた複合施設について、
保健センター分室が移転することから、施
設全体を図書館として利用するため、館内
の改修工事など施設整備を行うもの。
また、特別会計は、看護学校事業および土
地区画整理事業の2会計で、1億12万円が追
加計上されました。

- ◆公の施設の指定管理者の指定議案
- ◆広域連合の組織変更議案
- ◆決算審査特別委員会

人事案件

閉会中の継続審査となつた旧鳩ヶ谷市の決算認定議案の審査を行うため、「決算審査特別委員会」を設置しました。

(○印は委員長、○印は副委員長)

○立石 泰広、○大関 修克
 金子 幸弘、若谷 正巳、閑 由紀夫、
 江袋 正敬、木岡 崇、光田 直之、
 宇田川好秀、野口 宏明、岩澤 勝徳、
 松本 英彦、金子 信男

(敬称略)

- ◆市道路線の認定議案
- ◆市道路線の認定について
新郷第46—1号線 …ほか3路線

インターネットで本会議の様子が一
覧になります。
議会ホームページからアクセスを。

12月市議会定例会

平成22年度決算を認定 一般会計など3会計で 総額10億4千601万5千円を追加計上

平成23年第6回(12月)市議会定例会は、11月30日から12月20日までの21日間にわたり開かれました。今回、市長から提出された議案は、補正予算議案3件、旧鳩ヶ谷市の平成23年度決算認定議案2件を含む一般議案20件、合計23件で、決算認定議案を除く21件は審議の結果、いずれも原案どおり可決・同意されました。なお、旧鳩ヶ谷市の決算認定議案は、閉会中の継続審査でした。また、9月定例会で閉会中の継続審査となつていきました川口市の平成22年度一般会計および各種特別会計ならびに企業会計のそれぞれの決算については、いずれも認定されました。

主なものは次のとおりです。

条例議案

- ◆川口市市民投票条例策定委員会条例

「川口市市民投票条例」の規定により制定が義務付けられている、市民投票の実施に必要な事項を定める条例の制定に向け、条例の検討、審議を行う組織を設置するもの。

議員提案

議員提案として意見書4件の提出があり、審議の結果、いずれも可決され、関係機関へ送付しました。

◆障がい者制度改革推進会議総合福祉部会による「骨格提言」を最大限尊重した障害者総合福祉法(仮称)の制定を求める意見書

◆地域の防災力・消防力の向上のために国の財政支援の拡充を求める意見書

◆介護保険制度の見直しを求める意見書

◆義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

◆人権擁護委員の候補者の推薦について

安部 保夫
新井 寿枝
市村 秀男
(敬称略)

人事議案

インターで本会議の様子が一覧になります。
議会ホームページからアクセスを。